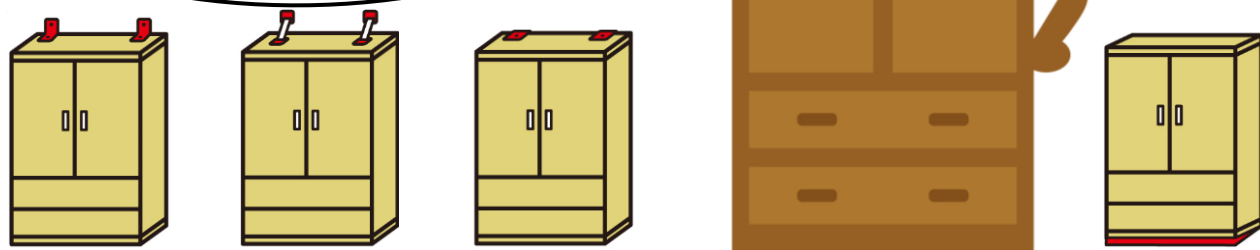


巨大地震に備えて 家具転倒防止用具等を 設置しよう！

補助金利用でお得に
地震に備えよう！！

補助上限額：1万5千円

補助率：4分の3



今治市にお住まいの方を対象に

家具転倒防止用具・ガラス飛散防止フィルムの

購入・設置費用を補助！

補助金額：設置費用(税抜)の3/4(上限1万5千円)

設置期間：令和6年4月1日以降

申込締切：令和8年1月30日(金)

補助対象：家具転倒防止用具・ガラス飛散防止フィルムの
購入費(設置に要する費用を含む)

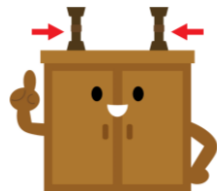
くわしい補助対象の内容の確認は、今治市HPをご覧ください



※住宅の耐震化と合わせて取り組むとさらに効果的です。

※申請には設置前後の写真が必要です。

必ず設置前も、カメラやスマートフォン等で写真を撮影してください。



設置のポイントを確認しよう

家具転倒防止用具等の種類

ポール式	● 工具を必要とせず、比較的取り付けやすい固定方法です。 ● コンクリート等、強度のある天井を除き一般的な天井には、当て板を設置してポール式を設置します。 ● 長さが短いほど効果があります。 ● 転倒防止プレートと併用すると効果大です。 ● 家具天板の左右奥に垂直に設置します。 ● 壁と天井のコーナーを注視し、締めすぎないようにします。 ※家具固定用でない突っ張り棒は、巨大地震時の家具固定の効果はありません。 必ず家具固定用のもので固定してください。	併用で効果大 転倒防止プレート 
L型金具	● 最も効果的な家具の固定です。 ● L型金具は壁の下地材の位置、家具の天板の芯材位置はセンサー、プッシュピン等で調べます。 ● 家具天板の芯材の位置にL型金具を取り付けようとする、壁側が柱や間柱の位置とは限りません。この場合、柱や間柱または、家具の天板に補助木材を取り付けてL型金具を設置します。	
ベルト式	● 胴縁（横下地）がある場合や和室で有効な固定方法です。既製品の固定器具の他、ロングアイ金物等とベルトやロープを組み合わせる固定することもできます。	
上下連結	● 家具側面の芯材位置にビスで固定します。 ● 上下の奥行の異なる家具の場合、側板の前の固定には平し金物、後ろは一文字金物が適しています。（上下の連結位置に注意！） ● 粘着式のシートもあります。	
扉の固定	● 耐震ラッチは内部に取り付けます。 ● 粘着式のものもあります。	
マット式	● 大きな家具には適しません。 ● 粘着性のもので家具等の木材には適しません。	
ガラス飛散防止フィルム	● ガラスが割れることを防ぐことはできませんが、ガラスの飛散を防止できます。	

〈 お問い合わせ先 〉

今治市役所建築住宅課

TEL:0898-36-1566

